

明治ホールディングス株式会社

2024年5月23日

報道関係者各位

**社内募金制度「明治ハピネス基金」から「こども宅食応援団」に
明治商品を寄贈しました
～全国で約 14,000 世帯の子育て家庭を応援～**

明治ホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO：川村 和夫）は、「一般社団法人こども宅食応援団」に明治グループの商品を約 43,000 個寄贈しました。

物価高や光熱費の上昇により、経済的な厳しさに直面しているご家庭はさらに増加しています。明治グループはこのような状況下、お子さまやそのご家庭の皆さまに少しでも元気になっていただきたいという思いから、昨年に続き明治グループの食品を寄贈することにしました。寄贈した食品は「一般社団法人こども宅食応援団」を通じて全国 40 都道府県 202 団体のこども宅食実施団体を対象に届けられます。今回も各実施団体を通して全国の最大で約 14,000 世帯の生活に困難を抱える子育て家庭に届けていただきます。

今回の寄贈は、今年 3 月に明治グループ全体で実施した社内募金制度「明治ハピネス基金」で集まった募金を活用しています。

「明治ハピネス基金」は明治グループの社員一人一人が自発的に参加する活動で、サステナビリティに対する意識を高め、社会課題を「自分ゴト」として捉えることを目的に設立した制度です。今回の募金では明治グループ全体で 2,400 人を超える役員・社員が参加しました。こども宅食応援団への寄贈は、2021 年 11 月から実施しており、今回で 6 回目、累計で約 40 万食となります。

明治グループは、今後も「明治ハピネス基金」を社会課題解決へ貢献する制度として継続して実施していきます。

<寄贈の内容>

1. 寄贈先 一般社団法人こども宅食応援団
2. 寄贈商品 銀座カリー中辛、銀座バターチキン、銀座ハヤシ
計 43,200 個
3. 寄贈日 2024 年 5 月 23 日

※一般社団法人こども宅食応援団とは

こども宅食とは、生活に困難を抱える子育て家庭に、定期的に食品をお届けしながら見守り支援を行う活動です。「一般社団法人こども宅食応援団」はこども宅食を全国に広げるため、2018年に設立されました。

こども宅食を実施しようとする全国の自治体や団体に、資金助成等の立ち上げ支援やノウハウ提供・物品提供の他、国への政策提言や勉強会開催なども行っています。2024年4月末現在、全国40都道府県202団体がこども宅食応援団と連携して活動中です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

明治ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-3273-3917 メールアドレス：mhd-pr@meiji.com